

ハケ・用水・わき水通信

NPO法人 府中かんきょう市民の会
 発行 平成27年6月1日(月) No.17
 担当 葛西利武 ☎ 090-5564-5838
 H P <http://f-env.sakura.ne.jp>
 NPO・ボランティア活動センター登録団体

第5回
わき水まつり

講演会と生き物・自然観察などのお知らせ

府中市協働事業 講演会(パート1)

西府ハケの緑を守ろう！～樹木医からの提案

日時 6月28日(日) 13:30～15:30
 会場 西府文化センター (2階会議室)
 定員 先着40人
 費用 無料
 内容 崖線の保存樹林地の緑の管理について
 講師 新井 孝次朗氏 (樹木医・府中市自然環境調査員)
 申込 浅田宛(Tel/fax 351・8190)

用水の生き物探検隊、パネル展示、
野草遊びなど (パート2)

日時 7月17日(金) 18日(土) 10:00～16:00
 会場 市川緑道 あずまや付近他
 内容 用水の生き物探検隊、シュロの葉からバッタ作り、
湧水保全・保存樹林地の現状、崖線の生き物
等のパネル展示など
 協力 東京農工大院生、地元有志
 問合せ 浅田宛(090・8806・8165)
 公園緑地課 公園施設係(335・4312)

※雨天のときは変更があるかもしれません。

第8回 春の清掃活動を実施

日時 5月17日(日)10:00～11:45
 ※雨のため16日から順延
 天候 晴
 参加者 15人(市民の会会員以外の参加者は8人)
 ゴミ 11袋分収集

参加者の一言

- ・最初の頃に比べるとハケのゴミが段々と少なくなっています。ハケがきれいになっています。
- ・神奈川県から近くに移転し、付近を散歩したときに清掃活動のを知り、参加しました。気持ちがよい汗をかきました。
- ・自転車で通りかかった人からお菓子の差し入れがありました。うれしかったです。
- ・雨のため今日に順延となり、参加者がかなり少なくなりました。予備日は大体参加者が少なくなりますので、無理に設定する必要はないのではと思います。
- ・なんと、電動自転車が放置されていました。市役所に連絡します。
- ・前日にカッパ池にきて、市民の会会員と2人で池に溜まった土を清掃しましたが、また土が入っていました。etc

編集者のツイート

- ・ゴミ自体が少なくなっているのは一種のブロークンウインドウ理論(割れ窓理論)が実証されていると思います。ゴミを放置しているとますますゴミ捨て場と化し、環境を悪化させます。



市川用水 あずまや前での、収集したごみの分別作業

- ・予備日をもうける必要がないのではというご意見がありました。しかし、市民の会では、ハケの清掃を必須の活動と考えていますのでご理解のほどお願いいたします。
- ・16日17日ともに清掃活動に参加できない市民の会会員が、15日に自主的に本宿町緑地の清掃活動を行い、ゴミ袋をあずまやに運んでいました。



一般財団法人
セブン-イレブン
記念財団

マークは、セブン-イレブン記念財団が目指している日本の美しい自然を象徴。緑の三角形は豊かな森林と清流、青い楕円形は河川から流れ着いた湖や海を表現。

この事業は「東京都の緑を守ろうプロジェクト」の一環として、セブン-イレブン記念財団の助成を受けています。

西府崖線(ハケ) 春の清掃活動に参加して

府中市シルバー人材センター・西府地区
熊澤孝義さんより

私たち府中市シルバー人材センター西府地区の会員はNPO法人府中かんきょう市民の会のご指導のもと、昨年春の清掃活動を一回目として、今回で3回目の参加となりました。初参加のときからすれば、ハケの何たるかが少し理解でき、ハケは町なか存在する数少ない自然といっても差し支えないことがわかりました。

それは、古代から脈々と引き継がれ、今や得難い府中の自然遺産「府中崖線(ハケ)」を如何に自然のまま美しい状態で保っていくことができるか。そういったことが実際の作業を行いながら、またハケをよく知るかんきょう市民の会のメンバーの熱のこもった説明を受けながら、少しは考えられるようになった気がします。

空き缶やビニール袋に入ったゴミをハケに捨てず、自分ひとりが捨てても平気というその気持ちを捨ててほしい。川底に沈んだビニール袋などに邪魔されずに、用水をよみなく流したい。

そして、わき水は涸れることなく、いつまでも湧き出てほしい。それらを守るためには、地道に定期的に私たちの小さな力を積み重ねて活動することが必要だと思います。

カッパ池での清掃活動



お知らせ

前号の「ハケ・用水・わき水通信(4月10日発行)」はNo.15でしたが、「ハケ・用水・わき水通信」すべてを会のHPに新たに反映させるに際して、号外(1月20日発行)を正規のNo.15とし、4月10日発行部分をNo.16に変更しました。したがって、今号がNo.17となります。今後ともよろしくお願いいたします。



(ハケに咲く花シリーズ 2) スイカズラ(吸葛) スイカズラ科
一口メモ=つる性低木。初夏に白い花を開き、後に黄色になる。冬でも葉を全部落とさず、内側に巻いて寒さに耐えるので忍冬(ニンドウ)ともいう。

国立市の 「城山(ジョウヤマ)さとのいえ」を訪問



「城山さとのいえ」を5月18日(月)に、市民の会から5名と府中市の担当職員4名の計9名で訪問しました(写真上)。時間は13:30~15:00です。

西府崖線下を流れる市川用水の上流に位置する「城山さとのいえ」周辺は、農地、湧水、用水、ハケが一体となり豊かな自然が残っている場所でした。体験水田、プレーパーク、親水路公園をつなぎ情報発信機能を持つ「農業体験施設」として設置されました。市の職員からは「とても参考になった」と感想がありました。

会からは、「府中市内の年間通水について、灌漑期の時期を含め国立市との協議を今後も進めてほしい」と要望しました。今後も国立市との話し合いに期待します。



府中市の担当者との懇談